

学 科	服飾美術学科	担 当 教 員	道明 伸幸		
授 業 科 目	服飾繊維学実験		科目区分	専門科目	1 単 位
必修・選択	選択	授業形態	実験	開 講 時 期	1年次・前期
授業の主題 目 標	<p>アパレル企画、製造の現場をはじめ、消費者と接する販売、消費者相談の現場など、アパレルに関わるあらゆる立場において、繊維に関する基礎知識は重要である。この科目では、実際に糸や布に触れ、その性質の基本的な測定法を体験することによって、繊維材料に対するより深い理解を得ることを目的とする。</p>				
授業の内容 進 め 方	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実験の心得（基本操作法、実験結果のまとめ方、レポートの書き方） 2. 糸の構造（繊度） 3. 糸の構造（撚り、形態観察） 4. 布の構造（厚さ、目付、密度） 5. 繊維の鑑別（顕微鏡法、染色法） 6. 繊維の鑑別（溶解法） 7. 繊維の製造（1. ビニロンの紡糸） 8. 繊維の製造（2. アセタール化） 9. 布の構造（織組織） 10. 布の構造（糸密度） 11. 繊維の性質（引張試験） 12. 繊維の性質（応力緩和） 13. 繊維の性質（バイレック法、滴下法、浸せき法） 14. 繊維の性質（乾燥性） 15. レポート作成指導 <p>定期試験は実施しない</p>				
実務経験を 活かす内容					
テ キ ス ト 教 材	島崎恒蔵 編著『衣服材料の科学[第3版]』, 服飾材繊維実験書（開始時に配布する。）				
準備学習の 具体的内容	事前に実験書、参考書等をよく読んで内容を把握しておく。				
評価の方法 基 準	レポート (80%) 受講態度 (20%)				
履 修 上 の 注 意	実験用白衣の着用				